

総務常任委員会

○平成30年度宇都宮市  
一般会計補正予算(第1号)

**議案の概要** 歳入歳出それぞれで16億7千万円余を追加計上するもの。

**歳入**は、国庫支出金、繰入金、市債を追加計上するもの。地方債については、今回の補正に伴い、土地区画整理費ほか5件の限度額を変更するもの。

**意見** LRTの事業補助金として多額の資金が入ってくるが、LRTについては市民合意が得られていない事業であることから、賛成できない。

**委員会の結論** 起立採決の結果、原案どおり可決。

○宇都宮市税条例等の一部改正

**議案の概要** 地方税法の一部改正に伴い、個人市民税における非課税の範囲変更、固定資産税における中小企業の先端設備などの特例措置の新設、たばこ税における加熱式たばこの区分の新設及び

税率引き上げなどをするもの。

**質疑** 個人市民税の非課税範囲の変更について、対象人数と影響額はどのくらいになるのか。

**説明** 該当する納税者は約1600人で約790万円の減額になると見込んでいる。

**委員会の結論** 起立採決の結果、原案どおり可決。

○工事請負契約の締結

**議案の概要** (仮称)鬼怒川橋梁工事(分割1号、2号)に係る請負契約をするもの。

**質疑** 一つの企業体で施工した方が効率的にできるのではないか。

**説明** 市内事業者の受注機会の拡大を図るため、また、工事エリアが、

右岸、左岸に必然的に分断され、施工管理や安全管理上、分けて施工することが望ましいため、分割による施工とした。  
**委員会の結論** 全会一致で原案どおり可決。

厚生常任委員会

○宇都宮市介護保険条例の一部改正

**議案の概要** 介護保険法施行令の一部改正に伴い、引用条文を整理するもの。

**委員会の結論** 全会一致で原案どおり可決。

○旅館業法の一部を改正

する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

**議案の概要** 旅館業法の一部改正により、旅館営業及びホテル営業の営業種別が統合されるとともに、施設の構造設備等の基準が見直されたことに伴い、関係条例について必要な規定の整備をするもの。

**質疑** 旅館、ホテル事業者の創意工夫を促進するために法の改正が行われたと言われているが、具体的にどういった内容なのか。

**説明** 衛生的な基準は残しながら、競争力を保ちつつ、多様化するニーズに対応できるよう、部

屋敷の基準の撤廃などが行われたところである。  
**委員会の結論** 全会一致で原案どおり可決。



環境経済常任委員会

○住宅開発の安全確保についての陳情

**陳情の趣旨** 竹林町の5軒の建て売り住宅建設で、工事開始時より隣接住宅の住民が工事内容に不安を感じ、市に安全の確認を求めてきたが、市は住民の問題として突然仲介をやめた。住宅購入者、隣接住宅の住民の不安は解消していないことから、原因究明と対策が求められる。ついては、当該地の埋め立て工事の安全と適正可否判断を議会で専門家を呼び確認するとともに、市民の安全を行政のどこが担保するのか

確認をするよう陳情する。

**意見** 事業者から提出された造成計画などにより、土砂条例の許可対象外であることが確認されており、また、搬入土砂の安全性については、事業者が提出した分析証明書により、全ての分析項目において環境基準値以下であることが確認されている。今後は住宅瑕疵担保履行法の制度などを活用することが望ましいことから、不採択としたい。

**委員会の結論** 全会一致で不採択。

建設常任委員会

○平成30年度宇都宮市一般会計補正予算(第1号)

**議案の概要** 土木費で、国庫補助金の交付決定に伴う小幡・清住土地区画整理事業費、公園緑地整備費、LRT整備推進費、鶴田第2土地区画整理事業特別会計の補正に伴う同会計への繰入金その他を追加計上するもの。

**議案の概要** 田川サイクリングロードの整備などに伴い、新たに25路線を市道として認定し、2路線を廃止するもの。

**質疑** LRT整備推進費について、国庫補助金が増額されたが、どのような事業に活用されるのか。

**説明** LRT施設の詳細設計や、清原地区や陽東地区などの一部の用地取得、新4号国道横断部のボックスカルバート設置工事に伴う光ケーブルの移設に要する宇都宮国道事務所への負担金として活用する。

**要望** 地権者の90%以上に測量の合意をいただき、詳細な測量に入っている状況であるが、継続して、丁寧な説明と事業理解に努め、慎重な意見を持つ方にも配慮して事業を進めてほしい。  
**委員会の結論** 起立採決の結果、原案どおり可決。